

令和8年度 京都大学特色入試  
解答又は解答例等及び出題意図

《 農学部 応用生命科学科 》

小論文試験

- ・一義的な解答例等を示すことが適切でない問題については、出題意図のみを示しており、解答例等を示したとしてもあくまでも1つの解答例であり、これに限りません。
- ・「解答又は解答例等及び出題意図」についての質問および問い合わせには対応いたしません。

令和 8 年度特色入試  
応用生命科学科

問題 1 の出題意図

プラネタリーヘルスに関する英文を読ませ、農学の視点（問 1）、生物学の視点（問 2）、物理化学の視点（問 3）からの問題を問うことで、受験者の日頃の問題意識の広さ・深さを測る。問 4 では、大学教育では必須となる英語力も問うた。

問題 2 の出題意図

Anthropocene という時代において、地球規模で抱える社会的な諸課題を「食」の視点から捉え、その解決に資するような「未来の食」の創生を提起させることで、発想の柔軟性をみる。また、受験者自身が提起する「未来の食」を具現化し、食産業を開発するうえで求められる技術や研究、ならびにその実験計画を立案させることで、化学、生物学の応用力と論理的展開力を総合的に測る。